

指針

歴史的街並み等、その地域特性との調和に努めながら、質の高い沿道景観となるようデザインの工夫に努める

指針のねらい

- ・ 民有空間がつくる沿道景観に対して、その統一的な景観イメージを先導する舗装や施設デザインに努めることが望まれます。
- ・ 歴史的まちなみなど、生かすべき要素を持った沿道景観にあっては、舗装や施設デザインにこれらの要素を取り込んでいくことが望まれます。
- ・ 舗装パターンは、素材や色彩、デザインの工夫によって、空間の連続性やリズム感の表現を工夫することも考えられますが、道路景観の「地」となる要素として、必要以上に過度な装飾や突出した色彩とならないよう努めることが望まれます。

景観形成事例



シンプルな照明器具や車止めのデザインが、新たな都市的まちなみを先導している。(栃木市)



歴史的な建物に合わせ、隣接する建物やサイン、照明などの調和を図っている。(栃木市)



電線類の地中化や街路樹の整備を行うとともに、沿道建物デザインを和風のまちなみに誘導し、空間の連続性を創出している。(長野市)

4 施設別指針

道路 [b . 施設デザインの工夫]

指針

道路及び道路附属物の連続性に配慮しつつ、必要に応じ、地域の特徴を表すように努める

指針のねらい

- ・ 連続性のある道路景観を形成していきながら、道路附属物の施設のデザインの工夫により、交差点に特色を持たせたり、歩道橋をランドマークとなるアクセントとするなど、地域の特徴を表すことが考えられます。

景観形成事例



道路と一体的な色彩や意匠により連続性を保ちつつ、道路景観のポイントとなっているベンチやサイン。(佐野市)



都市的なデザインによる時計塔のモニュメントが、まちなみのアクセントとなっている。(上三川町)



神社をつなぐ、太鼓橋風の歩道橋が地域の特徴を表している。(小山市)

指針

高架橋等については、周辺景観に対し、威圧感、圧迫感等を与えないように努める

指針のねらい

- ・ボリュームのある橋脚や防音壁などは、空間を分断し、景観的に影響の大きい構造物であることから、素材や色彩、ディテールに及ぶデザインの工夫が望まれます。
- ・高架下の積極的な利用によって、周辺の人々にうるおいを与え、地域社会に役立つ工夫を行うことも考えられます。

景観形成事例



明るい色調と、桁裏もすっきりと整理することで、圧迫感を抑制している。(宇都宮市)



高架道路の橋脚に、緩やかなカーブを持った意匠が施されている。(宇都宮市)



暗くなりがちな高架下の空間を、積極的に緑化修景し、歩行者空間にうるおいを与えている。(東京都文京区)

4 施設別指針

公園・緑地・広場 [a . 地域個性の創出]

指針

地域特性に応じて個性の創出を図り、地域のシンボルとして親しまれるように努める

指針のねらい

- ・ 地域固有の歴史や文化をふまえ、これを伝える要素を取り込むなど、地域の誇りとして親しまれる空間となるよう工夫が望まれます。

景観形成事例



洋画家青木繁ゆかりの地として、名作を記念した碑のあるポケットパーク。(芳賀町)



古代人の歴史を想わせる公園の修景。(葛生町)



上三川城址を、歴史と自然豊かな公園として整備している。(上三川町)

指針

できる限り緑化に努め、緑のネットワークの拠点となるように努める

指針のねらい

- ・周辺の緑や道路、河川などとの連続性や一体性に配慮し、緑のネットワークの拠点として、自然が感じられるよう、積極的な緑化を検討することによって、市街地へのうるおいに寄与していくことが望まれます。

景観形成事例



噴水の水と緑豊かな駅前広場が、まちの玄関口であり、ネットワークの拠点となっている。(佐野市)



広場と歩道を一体的に整備し、広々とした空間がネットワークの拠点となっている。(小山市)



庁舎の近くに設けられたポケットパークが、新たなネットワークの拠点になっている。(馬頭町)

4 施設別指針

公園・緑地・広場 [c. 開放感を生かす]

指針

周囲の施設との調和を図り、開放感を生み出すように努める

指針のねらい

- ・整備する施設等の数や配置に注意するなど、オープンスペースとしての開放感が感じられるよう工夫することが望まれます。
- ・市街地においては、空間の連続性を生むために、例えば、近隣にオープンスペースがある場合、これと一体的に協調した道路や公開空地などの確保、及び緑豊かな整備を検討することが望まれます。
- ・管理区分を塀や柵で行うのではなく、場合により一体的に整備し、レベル差を生かす、生垣によるなど、緩やかな区分により、全体として大きな空間の創出に心がけることが望まれます。

景観形成事例



開放的な憩いの広場を設けて、人々が溜まる空間を創っている。(足利市)



不要な施設を廃した広々とした公園が、展望台から一望できる。(西那須野町)



河川敷の広々とした空間に、花畑広場が広がる。(小山市)

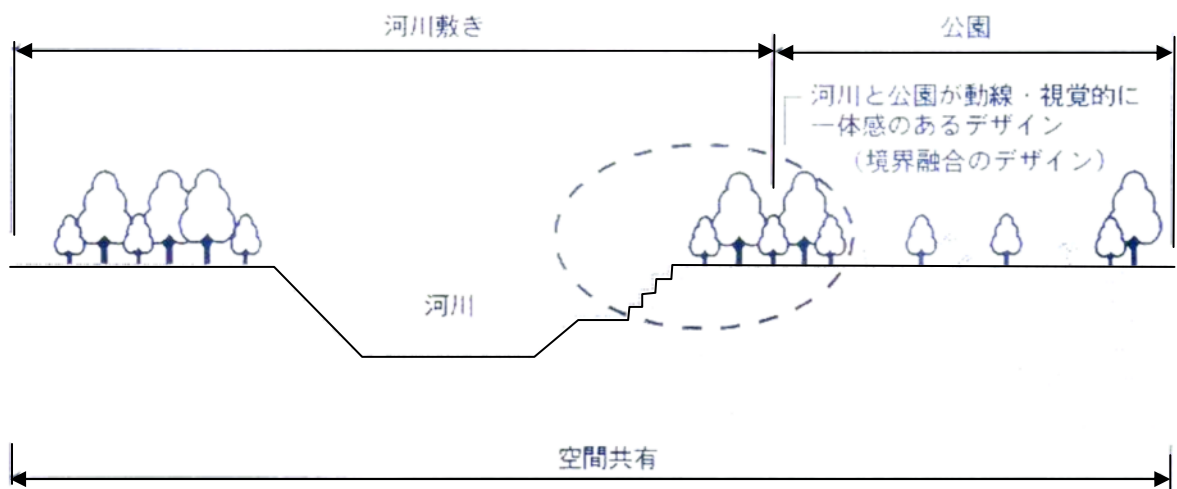
指針

河川又は水路の空間的な広がりを生かすとともに、水辺の連続性を保つように努める

指針のねらい

- ・ 景観上重要な河川や湖沼などについては、上空を構造物で覆うなどによって、空間的広がりを妨げないように努めることが望まれます。
- ・ 河川や用水、水際線などの連続する水辺を分断することのないよう努めることが望まれます。
- ・ 樋門や水路等の河川施設についても、周辺のまちなみに調和するよう配慮が望まれます。

河川の広がりを生かした整備のイメージ



景観形成事例



親水テラスと広場が一体化した、開放感のある空間。(茂木町)

4 施設別指針

河川・水路 [b . 身近な水辺空間の創出]

指針

身近で親しみやすい水辺空間となるように努める

指針のねらい

- ・できる限り親水性の高い、連続したオープンスペースの確保に努めるとともに、憩いの場、スポーツレクリエーションの場などとして、生かしていくことが望まれます。
- ・やむを得ず直立護岸となる水路等についても、高水敷きの工夫に努め、少しでも親水性を高めるよう努めることが望まれます。

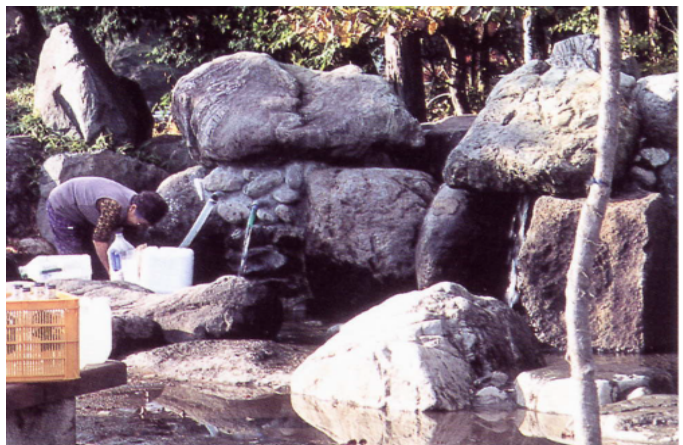
景観形成事例



自然に調和し、かつ、水に触れられる整備を行っている。(河内町)



古くから伝わる親水空間として、武家屋敷跡の御用堀を残している。(喜連川町)



身近な湧水を生かした、親水公園を整備している。(塩谷町)